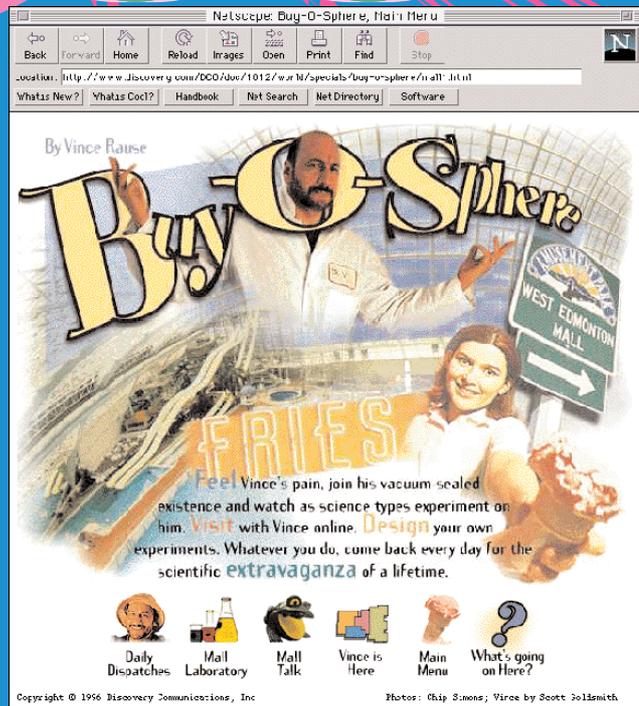
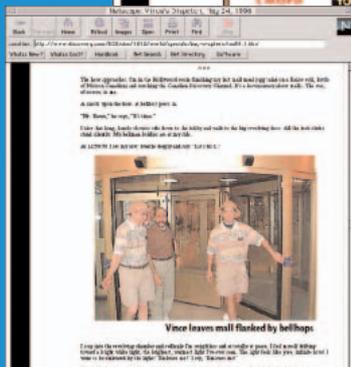
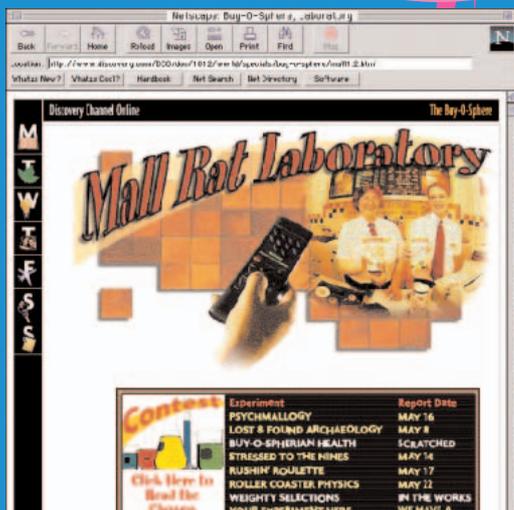


What's Cool

今泉 洋の



What's Cool



世界最大のお買い物空間サイバールプロジェクト

Buy-O-Sphere, Main Menu (Discovery Channel Online)

URL <http://www.discovery.com/DCO/doc/1012/world/specials/buy-o-sphere/ma111.html>

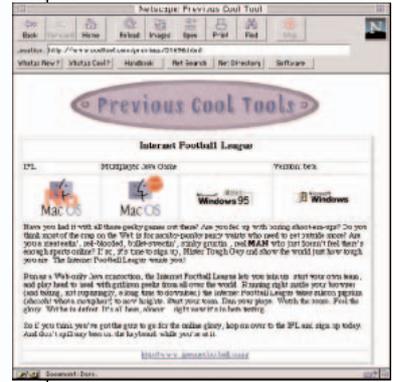
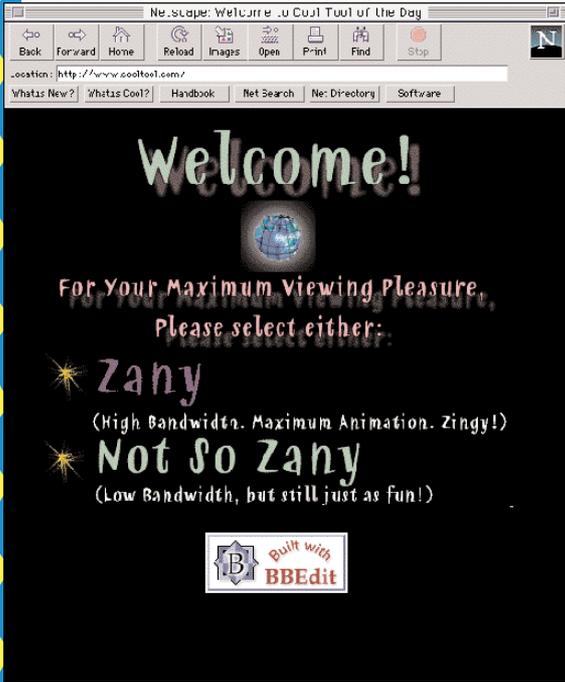
科学、探検番組で知られる米国のCATVチャンネル「ディスカバリー」のウェブページである。

「Biosphere 2」というプロジェクトを覚えているだろうか？ アリゾナ州の砂漠の真ん中に外界と完全に遮断されたハイテクドームを作り、地球環境のミニチュア版を用意して、7人のメンバーが2年間自給自足の生活を送る……そんなふれこみで91年の9月に開始されたエコロジー風プロジェクトだ。その

後、運営者がメンバーから訴えられたり、元メンバーがドームを壊して侵入して逮捕されたりと散々な様子が伝えられ、いつのまにか話題にもならなくなっていった。

が、どうやらこの手の試みに対する一般の関心は相変わらず高い。そこで登場したのがこのプロジェクト。とは言っても、今回のものはかなりシャレがキツい。カナダのエドモントンにある世界最大のシェルター(実はホテルまで付いているシ

ョッピングモール)にリポーターが入り込み、そこで30日間、世間から隔離(?)されて生活するというお/バ/な企画「Buy-O-Sphere」。テーマはショッピングモールという空間がヒトに与える影響というわけで、毎日被験者自身の手によってモール体験が報告される。ふだんは結構まじめな番組を制作しているのに、こういうワザが出てくるところがいかにも……。



日替わりウェブ、今日の献立.....ならぬ「今日のお道具」

Welcome to Cool Tool of the Day

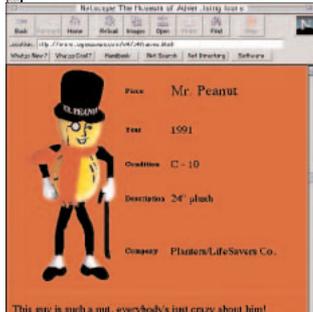
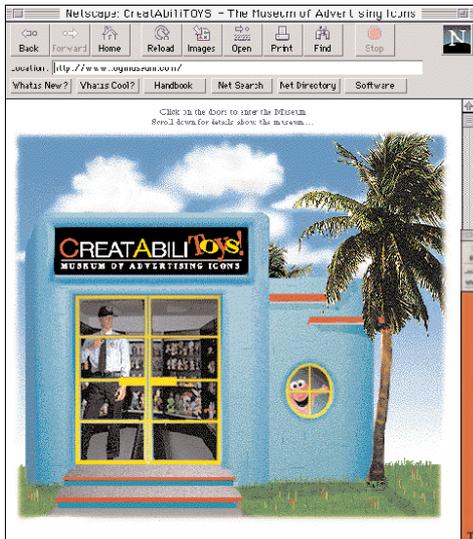
URL <http://www.cooltool.com/>

インターネットの面白さの1つはやたらに展開が速いこと。息をつくひまもなく、新しいものが次から次へと登場してくる。最近画期的な新製品の出ない家電方面とはエライ違いである。昨今のウェブページの爆発的拡大に加えて、最近では様々なソフトがデファクトスタンダードを目指して続々と発表されるようになり、まともにウェブを堪能しようとする大変な時代になってきた。

ところで、面白いウェブページを探る上で頼りになるのが「... of the Day」という日替わりお勧めページ紹介だが、そのソフト版とも呼ぶべきものがこの「Cool Tool of the Day」。数多くの自薦他薦のソフトウェアの中から、ソフトウェアジャンキーを自認する本ウェブページ制作者が選りすぐったアプリケーションやツール類をレビューし、クールなアプリケーションやツール類を毎

日1本紹介するというもので、すぐにダウンロードできるようにリンクも備えている。残念ながら日本のものはないが、米国のメーリングリストやニュースグループで話題になるソフトはほとんど網羅されていると言ってよいだろう。

もちろん過去のクールなツールを集めたアーカイブもあるので、ひまなときに見にいくと、もっとウェブを楽しめる新しい発見があるに違いない。



スーパーポップ! アメリカンキャラクターグッズのミュージアム CreatAbiliTOYS! - The Museum of Advertising Icons

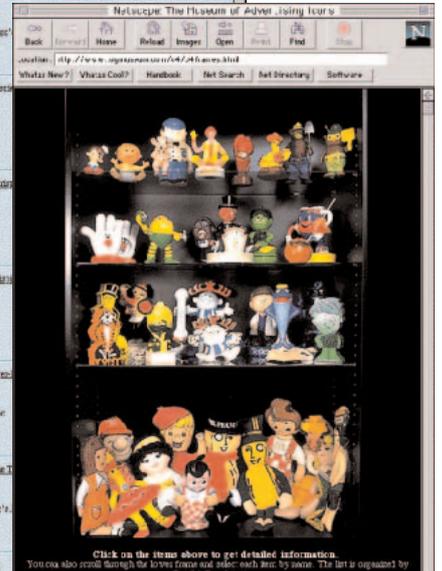
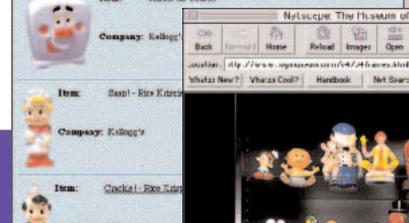
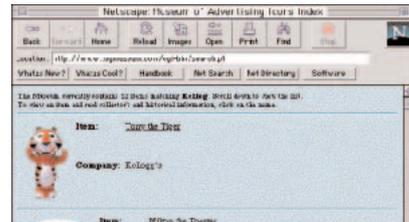
URL <http://www.toymuseum.com/>

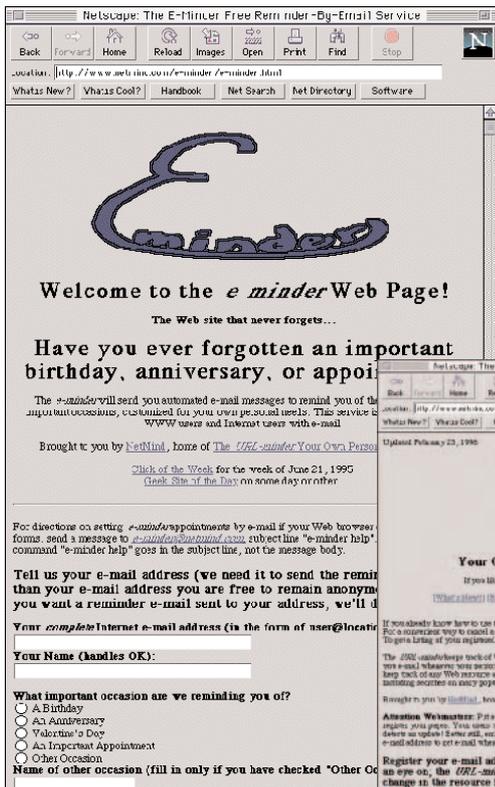
フロリダ州コーラル・ゲーブルズにあるアメリカのキャラクターグッズ (Advertising Icon) を収集したミュージアム「CreatAbiliTOYS!」のウェブページ。60年代から現代まで、コマースなどで活躍したトレードマークの人形や貯金箱、ラジオ、置物など、企業が広告のために作り出した650種類以上のキャラクター

たちが一堂に集められている。入り口を入るとキャラクターの陳列された棚があり、それぞれの棚に並べられたグッズ (あるいはフレームで下に表示される名称) をクリックすると個別アイテムのクローズアップ写真とデータが表示されるという具合。ポップであることが宿命だけに、さすがにどれのキャラクターも明るいア

メリカンテイストにあふれていて、見るだけで楽しくなってくる。

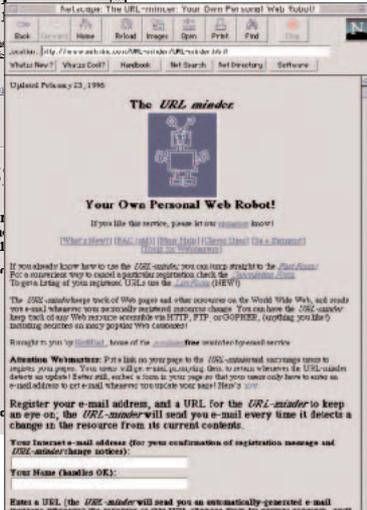
また、インデックスで企業名 (例えば「Kellogg」など) を入力すると、その企業がこれまでに使っていたキャラクターの一覧を見ることができるよう。





毎朝メールをチェックするよ子のための備忘メールサービス The E-Minder Free Reminder-By-Email Service

URL <http://www.netmind.com/e-minder/e-minder.html>



最近ではウェブページでも、登録してくれたユーザー向けにメールを使って情報の更新や最新ニュースを通知してくれるところが多くなっている。なんだかんだと言ってみても、やっぱり一番パーソナルなのは電子メール……。と、それはともかくこのページは、UNIX環境にいたヒトなら必ず利用したことがあるはずの時刻指定メール送信機能を使って備忘メッセージをメールしてくれるサービス。

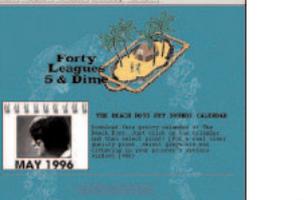
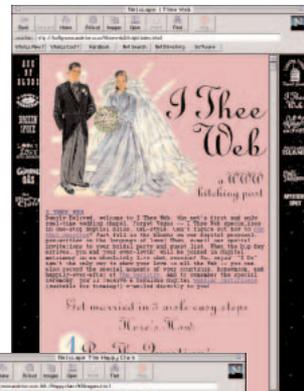
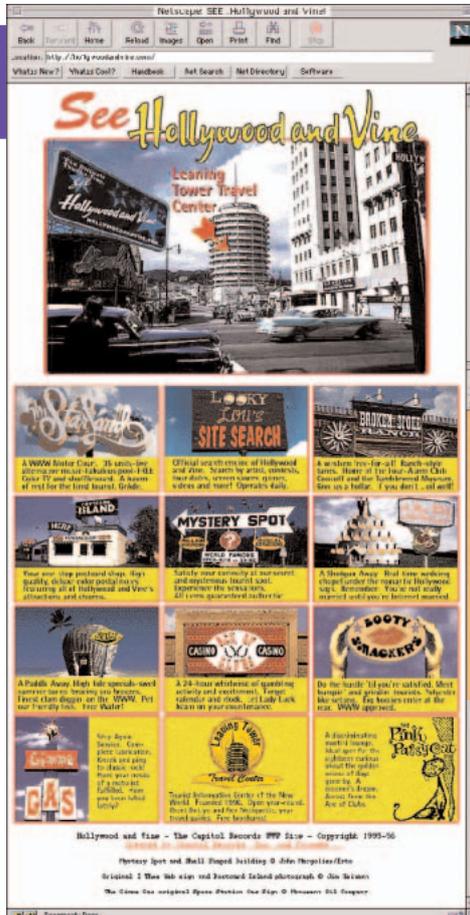
自分の電子メールアドレスと名前、誕生日やアポイントメントなど思い出さなければならぬできごと、簡単なメッ

セージとメール送信の月日、何日前に送るかの設定などをすれば、確認のメールが届いたあと、指定の日にメールでその旨を連絡してくれる。

なお、ウェブのページを経由しなくてもメールで備忘メールを送信するようにセットすることができるので、もっぱらメール派のヒトにはこちらのほうが便利かもしれない。詳しくは「e-minder@netmind.com」宛、サブジェクトに「e-minder help」を入れたメールを送ること。メールが遅れることはあまり考えられないが、時差の問題だけは考えておいたほうがよいだろう。

コテコテのファンキーハリウッドにタイムスリップ SEE...Hollywood and Vine!

URL <http://hollywoodandvine.com/>



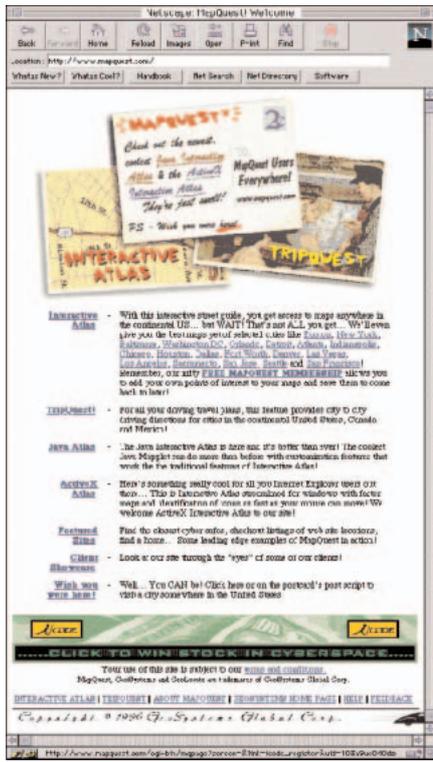
どもハリウッドと聞くとオシャレなイメージを持ってしまいがちだが、このウェブページはかなり趣が違う。ちょっとドキッ、いうならば「コテコテのハリウッド」なのだ。

ベースになっているのはキャピトルレコードのリソースで、オルタナ系からブルース、70年代のヒットなどのミュージッククリップが用意されているのだが、見せ方がちとすごい。ポストカードのようなグラフィックスで分かるように、なんだかノリはケールと言うよりファンキー。

まずはラーニングタワーのトラベルセンターで案内板を見ることをお勧めするが、ワケの分からないくそいばこいうのが昔はあったかもしれない

「テキサス風ヘアスタイルコンテスト」とか、プロポーズのメールを出し、時間を決めて2人でログインすれば音楽付きの結婚式ができるという「デジタルウェディング」とか、理解に苦しむ企画がいっぱい。圧巻は、JPEG ファイルを拡大表示して「プリントアウトすれば、素晴らしいカレンダーのできあがり」って言われても、5月分のカレンダー写真は往年のビーチボーズ！まったくどびっくりである。

キャピトルレコードって昔はハリウッドでは有名なメジャーレーベルだったんだけど、どうも最近はおねえ……と思ったら、こういうキツいオシャレ復活なわけですね。



ウェブサイトの場所まで表示！ 極めつけのインタラクティブマップ MapQuest! Welcome!

URL <http://www.mapquest.com/>

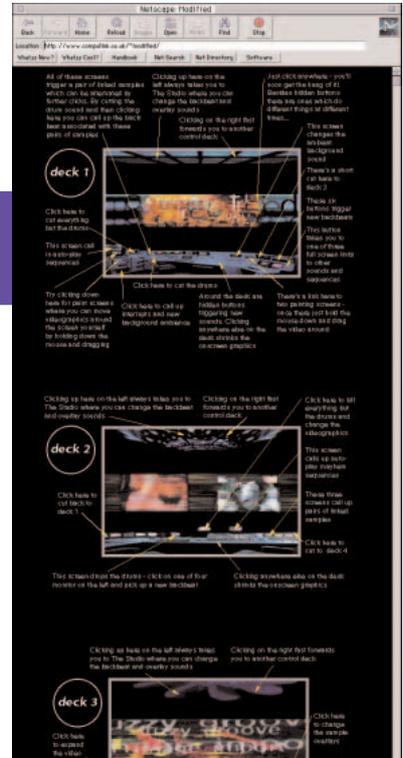
例えば、出張でアメリカの某所に出かけることになったとしよう。場所はなじみのない郊外……困った。そんなとき、どこに泊まればいいのか、周りにはどんなお店があるのか、なんてことが一目瞭然なのがこのウェブページだ。

住所（郵便番号でも可）を入力してボタンをクリックすると、その場所の地図が映し出される。ズームインしたり東西南北に移動することもできるし、周辺にあるレストランや宿泊施設、ガソリンスタンドや商業店舗、銀行などを表

示し、電話番号などを知ることでもできる……というのはありがたいな“お約束”だとしても、すごいのは最寄りのウェブサイトまで表示してしまうこと。もちろん、このページの中からそのサイトを訪問することもできるという具合。ちなみにシリコンバレーはウェブのマークだらけだった。

このほか、都市間の距離を教えてくれる「TripQuest」やJavaやActiveXを使ったインタラクティブ地図も用意されている。

インターフェイスのグラフィックスはイマイチの感じだが、アメリカに知っている場所がある場合には楽しめるサイトだ。



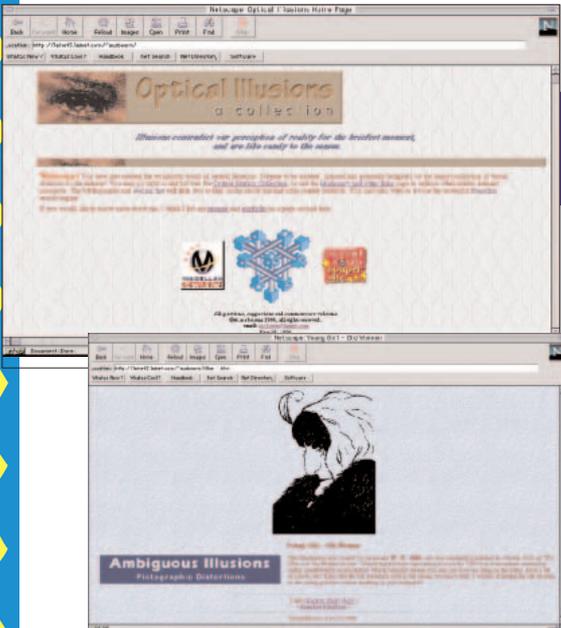
今年の夏はクールなミュージックサーフィンで決まり？ Modified

URL <http://www.compulink.co.uk/~modified/>

英国でインタラクティブミュージックCD-ROMを出版しているModifiedの提供するウェブサイト。売り物は、なんといっても同社の制作したインタラクティブミュージックビデオ「frEQuency」などの一部を楽しむことができること。ユーザーはショックウェブの画面に現れるボタンなどをコントロールし、スピーディーに変化するビデオ（これもな

かなかクール！）と音楽を掛け合わせて自分好みのビデオクリップを演出することができる。音楽的にもアンビエント、ハードコア、ジャングル、テクノ、トリップホップ系と様々なビートが用意されており、ユーザーはこれらのうちから好きなものを選ぶことができる。サンプルは200Kバイトから数種類用意されているが、本格的なものは1.4Mバイトもの大

作。これをダウンロードするにはかなりの覚悟が必要になるから、気に入ったらUKにCD-ROMを注文してしまうのがはやくもかもしれない。このほかにも最新のハイテクトピックを集めた「CyberTimes」や彼らの選んだクールなミュージックリンクもあり、この方面に興味のあるヒトは絶対チェックだ。



認識のアスレチックジム 錯視イメージのライブラリー Optical Illusions Home Page

URL <http://laint3.laint.com/~ausbourn/>

「百聞は一見にしかず」という言葉があるが、実は「ヒトは無意識に自分の見たいものを見てしまう」というか、視覚ほどたまされやすいものもない……というのがよく分かるのがこのページ。

集められているのは、教科書にも出ているような「若い女と老婆」や「リバーシブル・ゴブレット」といった古典的な「だまし絵」から二次

元でしか存在しない立体、色による錯覚など、錯視的な図形が30以上。思い込みがきついなかなか解説どおりに見えなかったりすることもあって、頭（眼？）の体操としては結構楽しい。プリントアウトすればちょっとした話のネタにもなりそうだ。

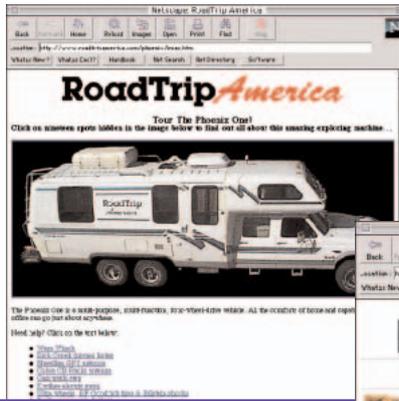
このほか、M・C・エッシャーやダリイのホームページから美術館、ステレオグラムや錯

視を使った色や形のデザインテクニックが解説されているページへのリンクも揃っており、関連資料（残念ながら英語）の解説もある。

ちょっと他人とは違ったウェブデザインをやってみた人には自分のテクニックをみがく上で絶好のスターティングポイントだろう。

アメリカ人は旅が好きだ。幌馬車で西部を開拓していった建国時の記憶を追体験したいのかも知れないが、やたらにクルマで移動する。さらに、「道」とその周りに起きる様々なできごとに対して何かロマンチックなものを感じるようだ。というわけで登場するのが、全米各地の広告主をスポンサ

上でレポートするという、いかにもアメリカっぽい企画。毎日訪れた町でのできごとやレストランなどのレビューが写真と文章でレポートされるという仕組みだ。日本ではちょっと実行しづらい、うらやましいプロジェクトである。確かに彼らにとっては、ロードムービーなんて映画のジャ

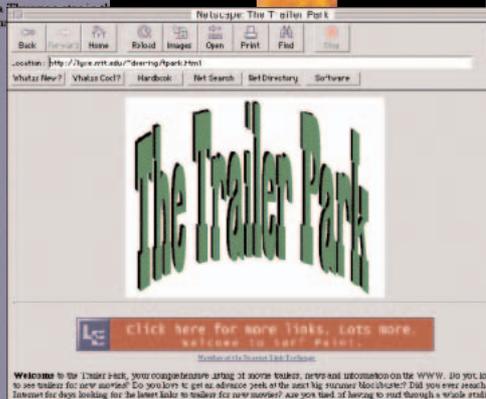
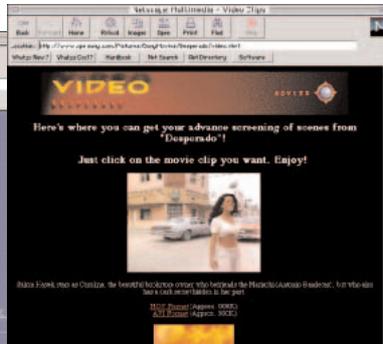
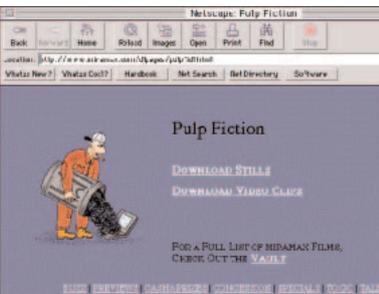
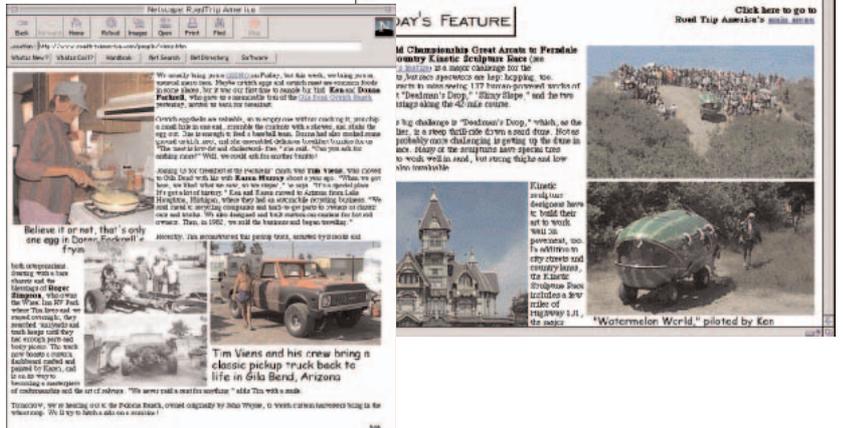


インターネット幌馬車隊、アメリカ大陸を横断中 RoadTrip America

URL <http://www.roadtripamerica.com/index.htm>

ーに、ハイテク装備のキャンピングカー-Phoenix One (搭載している各種機器の解説もなかなか興味深い)を駆って全土を走り回り、各地のロードサイドのできごとをウェブ

ンルがあったり、通信網をハイウェイに例えてしまうくらいだから「ロードウェブ」なんてものがあるかもしれないんだ。



ハリウッド映画のウェブ進出はすさまじいものがある。各映画スタジオがホームページを設け、予告編やプレミアム、ゲームなどを用意してプロモーションを行うのは当たり前。最近では一作ごとにサーバーを立ち上げ、タイトルを冠したドメインを割り当てるといった始末。そうするとウェブ上で映画関係の最新リリースを追いかけるのもひと苦労になってくる。そんなときに役立つのがこのページだ。映画関係の最新ニュース、タイトルおよび映画会社ごとに分類された新着予告編クリ

ップのリスト、これまでに公開された映画やクラシックムービー、外国映画の予告編からテレビ番組や音楽ビデオのクリップなど、ウェブ上に分散している映画、ビデオなどのクリップ類へのリンクがまとめられている。さらに完成間近あるいは現在制作中の映画のスケジュールやトレーラーパークのスタッフが選んだお勧めホームページなどの紹介もある。グラフィック的には凝ったものではないが、先取り映画ファンならぜひチェックしておきたいウェブページだ。

先取り映画ファン注目 新作映画の制作状況と予告編ならおまかせのページ The Trailer Park

URL <http://lyre.mit.edu/~deering/tpark.html>



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp